

# ★ ★ ★ 南十字星

発行者  
クイーンズランド  
補習授業校  
校長  
丸山吉信

## たなばた

七月十一日に七夕のお祝いをしました。写真は、全校生の短冊を身に纏った笹とそれを背景に記念撮影をした幼稚部の子供たちの写真です。



子供たちの願いには以下のようなものがありました。皆の願いが叶いますように！

・ママがうれしいように。

- ・おんせんにいきたい。
- ・毎日が平和でありますように。
- ・日本でいい思い出ができますように。
- ・自分の夢を叶えるために、努力を惜しまない人になりたい。
- ・これからせんそうがないようにして下さい。
- ・おはなやさんになれるように。
- ・うんどうかいでかぜをひかないように。
- ・大きくなりたいです。
- ・ピアノが上手になりますように。
- ・サッカーせんしゅになれるように。
- ・わたしは、ゆうめいなバレリーナになれますように。
- ・おおきいいえがほしい。
- ・わたしはいつまでもとちと友だちでいたいです。
- ・かみのけがながくなりますように。

## 運動会応援練習

七月十八日に第一回目の応援練習がありました。一枚目の写真は、全校朝会で「おやじの会」の皆様に応援の仕方を教わっているシーンの写真で

す。「フレレ、フレレ、赤組！」の後と同じセリフを早口でリピートするのが当初は難しかったようですが、太鼓も加わり、徐々に覚えてきました。



また、中休みには、チャリデーイン

グの練習をしました。二枚目の写真は中休みに芝生広場で第一回目の振付練習をしているところです。募集時には五名しか参加者が集まりませんでした。今回は二十六名が参加してくれました。もっとたくさん集まってくれるのを楽しみにしています。家で練習をしてもらうために振付をyoutubeにアップしましたので、これを見て覚えて下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=3qLlNXMKUfQ>

## 理社学習報告 (続き)

五年生

「社会」単元一「わたしたちの国土」  
「世界の中の国土」二〜九ページ

まず、教科書にある世界地図に、大陸名と海洋名を書き込みました。八〜九ページ『日本の国土の広がり』と『領土』では、日本のまわりにどんな国があるか地図で調べました。また、国土の東西南北それぞれの様子や教科書の写真で見たり、説明を読んだりしました。東のはしは南鳥島(東京都)、西のはしは与那国島(沖縄県)、南のはしは沖ノ鳥島(東京都)、北のはしは択捉島(北海道)です。また、日本には、北方領土、竹島、尖閣諸島など、

領土をめぐる問題がいまなお存在していることも学びました。

〔理科〕「植物の発芽」十八〜二十七ページ

まず、教科書を開く前に、発芽には何が必要かと質問したところ、『水、空気、温度、栄養分、光』という意見が出ました。『種を土に植えたとき、芽が出てくる』というヒントから、発芽に光はいらないようだと考えました。そこで、『水、空気、温度』この3つの要素が必要かどうか実験をすることにしました。一つの要素、例えば『水』が必要かどうか調べるときには、その他の要素『空気と温度』は同じにしなければならないことを確認し、実験の要領をワークシートにまとめました。『水なし』はどうすればいいかで意見が別れましたが、『水にしない』ことで意見がまとまりました。使用する種子は、インゲンマメに似たもの、*borlotti beans* です。シールに(A)：水あり (イ)水なし (ウ)空気あり (エ) 空気なし (オ)室温二十℃ぐらい (カ) 冷蔵庫の中と書き、プラスチックのコップにはりました。また、発芽に必要なものの中に、栄養分という意見も出たので、種

子の中には『でんぷん』と呼ばれる養分があることを教科書で確かめ、特別に栄養分を与える必要がないことも学びました。今後、観察経過を学級で話し合っているかと思っております。うまく芽が出ることを願っています。

実験一 水が必要かどうか(十九ページ)

ア 水で湿らせた脱脂綿の上に置く  
イ かわいた脱脂綿の上に置く

実験二： 空気が必要かどうか(二十二〜二十三ページ)

ウ 湿らせた脱脂綿の上に置く  
エ 湿らせた脱脂綿の上に置き、さらに水を加えて種子を水にせずめ、空気が触れないようにする。

実験三 温度が必要かどうか(二十二〜二十三ページ)

オ 湿らせた脱脂綿の上に置き、室内(二十℃ぐらい)におく  
カ 湿らせた脱脂綿の上に置き、冷蔵庫(五℃ぐらい)に入れる

## 六年生

〔社会〕教科書のページ&単元名をおさえよう(二)(p二〜五)

第五学年までの社会科の学習で、家族という小さな社会から始まり、周辺

の町といったごく身近な範囲から、市区町村、都道府県、日本全国へと範囲を広げて学習してきたことを振り返った。その上で、第六学年では、歴史学習を通して日本の成り立ちを学び知ることをおさえた。

・「西暦」「世紀」「時代」について学習した。併せて、等尺年表の味方について学習した。

・現地の学校で学んでいる児童は、日本の歴史を学ぶ機会は殆どなく、日本史に疎くなってしまふことは避けられない状況にある。この第六学年での学習が日本史を学ぶ第一歩であり、多くの写真や図で解りやすく書いてある教科書を読むことを通して、日本史についての理解を深め、興味や関心を持つよう励ました。

## お知らせ

(一)JCBのホームページに「ブリスベン補習校校歌」をアップしました。ホームページ画面右側の下の方に表示されます。転編入生も運動会で歌えるようにしておいて下さい。

(二)「平成二十七年学校要覧」をfacebookにアップしてありますので、目を通しておいて下さい。

## 全校朝会スピーチ

七月十八日

中三 三井慎太郎

来週の月曜日、七月二十日は日本では海の日という祝日です。

昔から外国からの人々や物、文化も海を渡ってきました。日本にとって海はとても大切です。最近、海が汚染されないようにという問題も大きくなっています。

オーストラリアもやはり海に囲まれて、同じようなことが言えると思います。泳いだり、サーフィンなどのマリンスポーツでも、海は私たちを楽しませてくれます。

みなさんも、安全に気を付けて、海の大切さを考えていきましょう。

## 今後の予定

十月二十四日まで

・教育相談期間

八月十五日 ・運動会(一校時授業後)

八月二十二日・社会科学習日(運動会)

予備日)

九月十二日 ・文集原稿締切(幼稚部)

は十一月七日)

九月十九日 ・第二学期終業式

・成績通知表配布